

令和2年度指定管理者評価シート

1. 管理運営の状況等

(1)施設名	さいたま市にぎわい交流館いわつき
(2)施設概要	<p>①所在地 さいたま市岩槻区本町6丁目1番2号</p> <p>②施設の設置目的 岩槻の歴史及び文化の発信、産業及び観光の振興並びに地域のにぎわいの創出に寄与する</p> <p>③施設の概要 ・敷地面積 1,244.10㎡ ・延床面積 820.95㎡ ・構造 地上2階建 ・1階 交流・休憩ルーム、カフェ・ショップ ・2階 多目的室(定員60名)、クラフトルーム ・屋外 屋外共用スペース</p>
(3)指定管理者	さいたま商工会議所
(4)指定期間、指定管理料	<p>①指定期間 令和2年2月22日～令和5年3月31日</p> <p>②指定管理料 平成30年度一千円、令和元年度8,476千円、令和2年度79,481千円</p>
(5)施設の管理運営の内容	<p>①運營業務の状況(利用状況含む)</p> <p>◇利用状況 ・利用者数 117,049人(前年度30,772人)</p> <p>◇業務実施状況 ・施設の利用に関する業務 ・施設の管理及び運営に関する業務 ・施設及び設備の維持管理に関する業務 ・地域のにぎわいの創出に関する業務</p> <p>②維持管理業務の状況 ・総合管理業務(室内衛生的環境の測定、水質検査等) 11回/年 ・総合管理業務(各設備の日常点検等) 常時 ・日常清掃業務 1回/日 ・定期清掃業務(床の洗浄等) 2回/年 ・特別清掃業務(照明器具、窓ガラス・サッシ清掃等) 7回/年 ・エレベーター設備保守点検 18回/年(別途遠隔監視は常時) ・消防設備保守業務(機器点検等) 3回/年 ・空気調和設備保守業務 4回/年(別途異音の有無の点検は適宜) ・湧水槽清掃業務 3回/年 ・植栽管理業務 適宜 ・機械警備業務 常時 ・廃棄物処理業務 適宜</p> <p>③その他の業務 ・カフェ、ショップの運營業務</p>

(6)収支状況	<p>①収入</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 指定管理料 79,480千円 (前年度 8,476千円)</li> <li>・ 利用料金等収入 306千円 (前年度 5千円)</li> <li>・ 受講料収入 898千円 (前年度 116千円)</li> </ul> <p>②支出</p> <ul style="list-style-type: none"> <li>・ 人件費 40,676千円 (前年度 3,724千円)</li> <li>・ 事務費 2,198千円 (前年度 192千円)</li> <li>・ 施設管理費 25,404千円 (前年度 1,443千円)</li> <li>・ 事業費 12,406千円 (前年度 3,113千円)</li> </ul>
(7)利用者アンケート等による市民からの意見・要望等への対応	<p>・1階交流・休憩ルームに意見投書箱を設置し、利用者からの意見の収集に努めています。</p> <p>・講座参加者を対象にしたアンケートでの講座満足度は、「満足」「やや満足」の合計が98.2%となっています(令和2年7月～3月に開催した講座の合計)。</p> <p>また、アンケートでいただいた意見は、講座の運営方法や内容の改善の参考にしています。</p>
(8)その他	<p><b>【交流休憩ルーム】</b> 椅子・机を減らし、扉は換気のため開放しました。入室時はマスク着用、体温測定、手指消毒、デジタルサイネージで注意喚起の案内を放映し、受付カウンターには飛沫防止対策として大型アクリル板を設置しました。また、滞在時間は原則1時間を目安とし、利用終了後は椅子、机の消毒を徹底しました。</p> <p><b>【多目的室1, 2】</b> 定員の半数(多目的室1:12名、多目的室2:18名)で貸出をしました。利用当日は代表者の体温測定を実施し、扉は換気のため開放、全参加者のマスク着用、手指消毒の徹底と把握の協力依頼を行い、利用終了後は椅子、机、貸出備品等の消毒を徹底しました。</p> <p><b>【屋外共用スペース】</b> 利用者(主催者)のマスク着用、手指消毒を徹底しました。また販売等の利用時には会計の際に密にならないよう、ソーシャルディスタンス確保のための足元サインなどの対策依頼を行い、利用終了後は椅子、机、貸出備品等の消毒を徹底しました。</p> <p><b>【ヨロ研カフェ】</b> マスク着用、手指消毒の徹底や足元サインを掲示したほか、椅子、机を減らし、扉は換気のため開放しました。また、屋外テラスを利用し、密とならないよう運用しました。</p> <p><b>【事務室】</b> 入室時はマスク着用、体温測定、手指消毒を徹底しました。また、定期的に換気のため扉を開放し、受付には飛沫防止対策としてビニールシートを設置しました。</p> <p><b>【お手洗い】</b> 感染症拡大防止の観点よりハンドドライヤーは使用中止とし、換気扇を常時つけ換気を行い、こまめに清掃、消毒を実施しました。</p> <p><b>【事業に関する対策】</b> 入室時はマスクの着用、体温測定を実施し、手指消毒を徹底しました。受講者間の飛沫防止対策として、卓上パーテーションを設置し、また、金銭授受の際にはソーサーを使用し、手が触れないように対応しました。 講師にもフェイスマスク、マスクの着用、体温測定、手指消毒を実施してから、開催するよう依頼し、講座終了後は椅子、机、備品等の消毒を徹底しました。</p>

## 2. 提案内容の達成状況

(指定管理者から提案のあった項目の達成状況)

提案内容	達成状況
たまぼんカード事業	非接触型たまぼん端末を設置し、地域情報を発信したり、カード利用者に1日1ポイント付与することで、施設に訪れるきっかけを作りました。
デジタルサイネージの活用	地域情報発信機能として、人形博物館や地域団体、観光情報などの情報をタイムリーに発信しました。

## 3. 評価

### (1) 指定管理者による評価

にぎわい交流館いわつきに関する基本協定書及び業務に関する仕様書に基づき、設置目的をよく理解し、安心安全で快適な施設づくり、地域を訪れる人との交流と地域の賑わいを創出する場となる施設づくりに積極的に取り組みました。また、「利用者の声」、「利用者アンケート」及び日々の活動の中で、積極的に施設利用者の意見等を収集・分析し、常にニーズの把握・改善に努め、利用者からは好印象と高評価をいただきました。

職員研修や企画会議により、安全、接遇等のスキルアップや職員の意思統一を徹底しました。また、他の機関とも積極的に連携し、施設の価値を高めるよう努めました。その結果として大きなトラブル等も無く、施設利用者は117,049人となりました。今後も引き続き、適正な施設運営管理を行うとともに、施設機能の向上に取り組めます。

### (2) さいたま市の評価(評価担当課:経済局商工観光部経済政策課)

#### 総合評価 (B) ※A~D

##### ① 市民の平等利用、市民サービスの向上、利用促進に関する評価

・令和2年度は、施設開館後、初めて通年で施設運営した年度となった。新型コロナウイルス感染症拡大により、施設貸出や体験講座の休止など、施設の管理運営にも大きな影響があったが、魅力的な事業の実施や積極的な広報により、来館者数が117,049人となったことは評価する。

##### ② 経費の削減に関する評価

・1年を通しての管理運営が初めての年度であったこと、及び新型コロナウイルス感染症拡大により休館等があったことにより、経費削減について前年度と比較することは困難である。また、飛沫防止パーテーションや消毒液など、感染症防止対策のための経費を別途要したことは、評価上考慮する必要がある。

##### ③ 適正な管理運営の確保に関する評価

・職員研修や企画会議により、職員の接遇等のスキルアップや情報共有、意思統一を図っていることは、適正な管理運営の確保のための取組として評価する。

・運営に当たっては、飛沫防止パーテーションの設置や検温器の設置、マスク着用・消毒の徹底など、新型コロナウイルス感染症拡大防止のために必要な対策が取られていた。

### (3) 来年度の管理運営に対する指導事項等

令和2年度は、新型コロナウイルス感染症拡大により、施設の利用制限や地域イベント連携事業の中止など、事業計画に大きく影響した。令和3年度についても、新型コロナウイルス感染症拡大の影響が続く可能性があるため、管理運営においては、引き続き感染拡大防止対策を徹底すること。また、やむを得ず事業を中止した場合は、代替事業を企画・実施するなどの工夫を期待する。

今後も地域団体等との連携を密にし、地域のにぎわいを創出する事業を企画・実施し、前年度を上回る来館者数及び利用者満足度を達成していただきたい。